

## コア - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
321	100	機能	終了	通常	複合コンポーネントの作成 (DataFlow型)	n-ando	n-ando	2015/07/03 14:53			
2166	100	機能	終了	通常	InPortの構造を再検討する	kurihara		2015/07/10 22:22			
3223	100	機能	終了	通常	初期化時にポートの接続やアクティベーションをrtc.confで指定し実行できるようにする	n-ando	n-ando	2015/11/20 09:36		RELEASE_1_1_1	
3262	100	機能	終了	通常	起動時にポート同士を接続する (非同プロセス)	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3263	100	機能	終了	通常	トピックベースのポート接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3265	100	機能	終了	通常	セキュアな通信機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1_2_0	
3269	100	機能	終了	通常	共有メモリ型データポート接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3270	100	機能	終了	通常	コンポーネント操作関数セットの実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3271	100	機能	終了	通常	ネームサービス操作関数セットの実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3272	100	機能	終了	通常	名前ベースのコンポーネント指定方法の実装	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3273	100	機能	終了	通常	名前付けポリシー機能の拡張	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1_2_0	
3274	100	機能	終了	通常	スレーブマネージャの名前によるグルーピング	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1_2_0	
3440	100	機能	終了	通常	起動時にコンポーネントをアクティベーションする機能 (非同プロセス)	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:30			
3441	100	機能	終了	通常	サービスポートのダイレクト接続機能	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:30			
3653	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] HRTMのラッパーライブラリを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2_0	
3660	100	機能	終了	通常	_REENTRANTが既に定義されている	n-ando	n-ando	2016/10/13 16:16		RELENG_1_2	
3680	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSM関連のリスナクラスを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17		RELENG_2_0	
3681	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSMリスナをset/removeする関数等をRTOObjectに追加する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2_0	
3683	50	機能	終了	通常	[FSM4RTC] 静的FSMフレームワークの実装	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2_0	
3688	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのPortProfile/ConnectorProfileのプロパティ拡張作業	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2_0	
3871	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのタイムスタンプ打刻機能	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17			
4119	100	機能	終了	通常	同一ポート間で二重接続をデフォルトで許可しないようにする、オプション指定で接続数等を設定する機能を追加する	n-ando	n-miyamoto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1_2_0	